



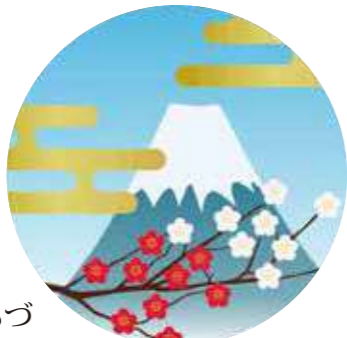
ホームページは [桂坂学区自治連合会](#) [検索](#)

## 新しい年を迎えて ～ウィズコロナの中、輝きを増す 『西京「桂坂」自然環境形成基本計画』～

桂坂学区自治連合会 会長 桑原尚史  
謹んで新春のお慶びを申し上げます。

2020年はコロナに始まり、コロナに終わり、2021年も緊急事態宣言等、コロナに始まってしまいました。

そんな暗い世の中にありながら、今まさに、「西京・桂坂」だからこそその光明が見え始めています。



昨年8月、国土交通省(都市局まちづくり推進課)が、新型コロナがもたらす「ニュー・ノーマル」に対応したまちづくりに向けて、「**新型コロナ危機を契機としたまちづくりの方向性**」の論点整理文書を公表しました。その中で「オープンスペースの今後のあり方と新しい政策の方向性」として、次のように書かれています。

新型コロナ危機下で、多くの人が自宅近くで過ごす時間が増え、住まいの身近な環境や地域の自然資源の重要性が認識されるようになり、その使い方、役割に変化が見られるようになった。具体的には、テレワークにより様々な場所で仕事ができるようになり、例えば、屋外の自然の中など、快適な場所で自由かつ健康的に働ける可能性が広がったと考えられる。また、外出自粛のもと、精神的にもストレスが高まる中で、日光や緑、自然音などの心地よさや安心を五感で感じ、運動不足の解消やストレスの緩和といった効果も得られるオープンスペースの重要性が再認識されたと考えられる。

### <新型コロナ危機を契機に生じた変化>

- 自宅で過ごす時間が増え、身近な自然資源として、運動不足の解消・ストレス緩和効果が得られる場としグリーンインフラとしての緑や、オープンスペースの重要性が再認識。
- 緑とオープンスペースは、テレワーカーの作業場所、

フィットネスの場所等利用形態が多様化。災害等の非常時に対応するためのバッファー機能として、都市の冗長性を確保する観点からも役割が増大。

- オープンスペースを有効に活用するため、エリアマネジメントの中心的な存在として、信頼できる中間支援組織の存在、効果的に活用するための人材育成の必要性が高まっている。

### <今後の方向性>

- グリーンインフラとしての効果を戦略的に高めていくことが必要。
- ウォークアブルな空間とオープンスペースを組み合わせるネットワークを形成することが重要。
- 街路空間、公園・緑地、水辺空間、都市農地、民間空地など、まちに存在する様々な緑とオープンスペースについて、テレワーク、テイクアウト販売への活用といった地域の多様なニーズに応じて柔軟に活用することが必要。
- 災害・感染症等のリスクに対応するためにも、いざというときに利用できる緑とオープンスペースの整備が重要。
- イベントだけでなく、比較的長期にわたる日常的な活用(例:オープンテラスの設置)など、柔軟かつ多様なオープンスペースの活用の試行、これを支える人材育成、ノウハウの展開等が必要。



また、昨年7月、日本経済新聞の特集記事「**長くなった在宅時間で変革のスピードが加速するウィズコロナの住まい選び**」で、住宅情報誌スーモの編集長は、次のように述べています。

- 賃貸から持ち家への住み替えを検討する人が目立つ。
- 住宅に広さを求める人が増えた。
- 子どももオンライン授業を受けるとなると、そのためのスペースが必要。
- リビングを今より広くしたうえで、個室の数も確保したいという人も目立つ。
- 会議や作業に集中するためのスペースが必要になる。
- コロナの影響が表れる前から、職と住の融合が進む兆しがあった。
- コロナ禍を受けて在宅ワーク、オンライン授業・講演等は一定の定着が予想され、そのための空間ニーズ

は高まる。

- 在宅ワークが定着すると、必然的に自宅での滞在時間が長くなり、住み心地の良し悪しを気にする傾向が高まる。
- 住み心地は住宅そのものだけでなく、周辺環境や近所づきあいなどにも大きく左右される。
- 職場への距離だけでなく、街のフィット感が重要になる。
- アフターコロナの街選びでは、これまで以上に住みやすさや愛着度が指標になる。
- 愛される街の上位には、独自の景観やカルチャーがある街が並ぶ。
- これらの街にはまた、魅力的なコミュニティがある点も共通している。
- 落ち着きのある住みやすい街において、愛着度が高い。
- コロナの影響で通勤利便性の重要度が下がれば、住み心地が良く、愛着がわく街の人気が高まる。



いかがでしょうか。国土交通省の文書でも、日本経済新聞の特集記事でも、桂坂に該当し、あるいはまた桂坂であれば対応できそうなことがいくつもあるのではないのでしょうか。

桂坂は、1985年にまとめられた『**西京「桂坂」自然環境形成基本計画**』をバイブルとして、まちづくりが行われました。冒頭には、次のように書かれています。

このプロジェクトにおいて当社が志向しているのは、単なる住宅地の造成供給ではなくて、人間と自然が共生する新しい街づくりである。このためには、開発に新しい構想を導入することが必要であり、街づくりの基本テーマとして次の6本柱を根底に据えることにしている。

1. 人間と自然(鳥や昆虫、植物や水)とが共生する街づくり
2. 人間と自然の融合をテーマにした豊かな景観の創造
3. 道を、暮らしの舞台、コミュニティ形成の場、街並の景観要素とした道文化の創造
4. 固有の性格と特徴を持つ街区の積み重ね(クラスター方式)による街づくり
5. 京都の伝統文化と優れた国際性を取り込んだ新しい桂坂文化の形成
6. 住まいと暮らしへの永続的なお手伝い

地区全体の自然環境形成は、当然のことながら、これら主要テーマを達成するための最も重要な局面の一つであり、その方針はこれらを強く意識しながら樹立される。

また、本文において、桂坂野鳥遊園、古墳の森、桂坂公園、児童公園、緑道、街路樹、フォルト(細街路内の植栽柵)、宅地内植栽や緑のネットワーク(「緑の大河」計画)等について、詳細に説明されています。

ウィズコロナの今、35年前に作られた『西京「桂坂」自然環境形成基本計画』の先進性を改めて認識させられます。自然と融合した桂坂の輝きを維持発展させ、桂坂住民の皆様と共に、夢と希望を持ち、地域への愛着と誇りを高められるような住民主体のまちづくりに邁進してまいりたいと思いますので、引き続きご協力よろしくお願い申し上げます。

※当自治連ホームページのトップページにも、『西京「桂坂」自然環境形成基本計画』と国土交通省「新型コロナ危機を契機としたまちづくりの方向性」のリンクを載せてあります。



『西京「桂坂」自然環境形成基本計画』



国土交通省「新型コロナ危機を契機としたまちづくりの方向性」

## 桂坂に何がいる?「桂坂センター地区の未利用地をどういかにするか」アンケート

桂坂学区自治連合会「消防出張所予定地売却問題対策委員会」が、京都大学工学研究科建築学専攻居住空間学講座の支援のもと、各自治会の協力により、2019年11月に実施したアンケート集計結果を、当自治連ホームページのトップページに掲載しました。記述式でありながらも310人の方に、熱い思いをお書きいただき、誠にありがたく、厚く御礼申し上げます。

アンケートの設問A「桂坂およびセンター地区に必要なものについて」への回答のキーワード検索による傾向分析も載せてありますので合わせてご覧ください。



桂坂センター地区の未利用地をどういかにするか」アンケート集計結果



「桂坂およびセンター地区に必要なものについて」回答のキーワード検索による傾向分析

## 桂坂学区自治連合会 2021年度本部常任役員 をご推薦下さい

桂坂学区自治連合会の本部常任役員(会長、副会長、会計、事務局長、事務局担当、広報担当、自治会館担当)については、規定により、各自治会、各種団体、本部常任役員のいずれかから推薦を受けた者を互選し、総会に上程する役員・役職案とすることとなっています。

公募期間を2021年1月31日までといたしますので、よろしく願いいたします。

[連絡先] 桂坂学区自治連合会事務局

FAX:075-320-2530(自治連・24時間受信可)

メール:kzjichirenjimukyoku@gmail.com

## 西京消防団 桂坂消防分団 団員募集

消防団は、「自分たちのまちは自分たちで守ろう」という郷土愛とボランティア精神のもと、消防組織法に規定されている組織です。消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員となります。

消防団員は、普段は自分の職業や学業を持ちながら、平常時には地域の防火・防災の担い手として、また、災害発生時には、消火・警戒などの消防活動を行い、地域の防災リーダーとしての役割を担っています。入団資格は、年齢18歳以上で、桂坂学区に居住または勤務している人であれば入団できます。学生の入団も歓迎いたします。

コロナ感染予防のため、全団員が同時に集まらないようにする等しておりますが、もしも感染者が発生してしまった場合には、団員数としても十分な活動ができない可能性がありますので、ウィズコロナにおいては、より多くの団員を確保しておく必要があります。ご理解ご協力、なにとぞよろしくお願いいたします。

[連絡先] 桂坂学区自治連合会事務局

FAX:075-320-2530(自治連・24時間受信可)

メール:kzjichirenjimukyoku@gmail.com

## 軽トラック(オートマ)寄付募集

桂坂学区自治連合会が所有し、主に桂坂消防分団が使用している軽トラックが老朽化しています。初度登録年月は2003年5月であり、既に約18年経過しています。また、マニュアルミッション車のため、消防分団であっても、自治連合会や自主防災会であっても、運転することができる人が限られています。今や自動車免許の新規取得者の約6割がオートマ限定であり、また、マニュアル免許取得者であっても、日ごろ運転する車がオートマであれば、災害などの緊急

時において、迅速にマニュアルの軽トラックを使用できない可能性があります。

住民の方で、オートマの軽トラックを手放される

予定がおありでしたら、寄付いただくと大変助かりますので、よろしくお願いいたします。ご一報は2月10日までにいただければ幸いです。

[連絡先] 桂坂学区自治連合会事務局

FAX:075-320-2530(自治連・24時間受信可)

メール:kzjichirenjimukyoku@gmail.com



## 「桂坂ファルコンズ」合併と桂坂小学校児童数の変遷

桂坂学区内唯一の少年野球チーム「桂坂ファルコンズ」が、部員数の減少により33年の歴史にピリオドを打ち、2021年1月に「洛西サンボーイ」と合併し、両チーム名の名残をとどめた「京都西S & F」として再スタートすることになりました。「桂坂ファルコンズ」は、昭和63年(1988年)に設立され、部員数は平成15年(2003年)の57名がピークで、令和2年(2020年)は8名でのスタートでした。人口減少社会、少子高齢化であり、また、サッカーなど他競技の選択の拡がりにより野球人口が減少する流れが、桂坂ファルコンズにも及びました。

桂坂の子どもたちの元気さは、まちの若々しさのバロメーターの1つでもあり、少年野球チーム「桂坂ファルコンズ」の合併は、まちづくりの観点からも留意すべき話題であると思われます。尚、右のグラフは、桂坂小学校ホームページの「京都市立桂坂小学校沿革史」に載っている同校児童数をもとに作成したものです。ピ



◆ 編集後記 ◆  
あけましておめでとうございます。一年前にはこのように、新型コロナウイルスに世界が翻弄されているとは思ってもいませんでした。自粛や窮屈な生活にもしだいに慣れて自分だけは大丈夫という過信も出てきました。コロナ禍であるからその工夫や働き方や健康とは、暮らしに生き方を見直す機会にもなりました。長期戦になりつつありますが、平穏な日々を取り戻すまでは心気丈に前に進んでいきましょう。広報「桂坂」本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 桂坂景観まちづくり協議会 2021年度「公募委員」募集のお知らせ

桂坂景観まちづくり協議会では「景観まちづくり」の活動を共にすすめてくださる「公募委員」を毎年募集しています。

委員となっていた方には、よりよい景観を創造するための企画、美しいまちなみ・家なみを守るための指針づくり、建物の新築・リフォーム時の協議、などの活動に参画していただけます。

応募資格は、「①桂坂学区にお住まいの方、②桂坂地区に土地や建物を所有されている方、③桂坂地区で事業を営んでおられる方」で、桂坂景観まちづくり協議会の趣旨を理解され、地域景観づくり計画書「桂坂の景観まちづくり」の内容に賛同していただける方です。

(計画書「桂坂の景観まちづくり」はインターネットで、閲覧、ダウンロードができます)

[http://kyotokeikan.org/katsurazaka/kyoteikyogikai/keikakusyo\\_20130710.pdf](http://kyotokeikan.org/katsurazaka/kyoteikyogikai/keikakusyo_20130710.pdf)



募集人数は5名程度。委員の任期は1年(再任可)。

希望される方は、①氏名、②住所、③連絡先電話番号、④メールアドレスまたはFAX番号(ある方)、以上の項目を記入し、FAXまたはメールにて、桂坂景観まちづくり協議会事務局迄、3月13日までお願いいたします。

[事務局]メール:kz.keikan@gmail.com

FAX:075-320-2684

おめでとうございます

## 令和2年度 京都市西京区社会福祉協議会会長表彰

原田 静男 (しらかば)

吉田 美和子 (つばき)

立川 裕美(つばき)

(敬称略)

## 各種団体からのお知らせ

### ☆桂坂社会福祉協議会

いきいき筋トレ教室

中止 2月

未定 3月

いこいの広場「ひだまり」

中止 1月・2月

未定 3月

すこやかサロン

中止 1月16日(土)A10:00~12:00 クローバーホール  
B13:00~15:00 クローバーホール

中止 2月

未定 3月

スカイクロス

中止 1月27日(水) 10:00~12:00 桂坂ふれあい公園

中止 2月

未定 3月

桂坂きつずサロン

未定 2月10日(水) 10:30~12:00 桂坂児童館

※上記事業に参加の場合は、マスクの着用をお願いいたします。感染防止にご協力をお願いいたします。